



栗山町字継立二十四番地五

六十六歳

うかわ 和彦 かずひこ

栗山町の明日に向かって

初当選以来、「町政の改革を民間の英知で」をスローガンに掲げ、二〇〇九年に財務諸表4表の導入を実現し、未来にわたる健全経営のため行政と二人三脚で行財政改革に取り組んでまいりました。更に、本町が抱えていた栗山赤十字病院、介護福祉学校、栗山高等学校の存続や栗山スキー場などの問題についても一定の成果を得ることができました。

この度、新たな課題解決に向けて、栗山町議会議員選挙に五度目の立起を決意いたしました。

これまで、多くの方々からご支援を賜り、心からお礼申し上げます。

今回の立起に当たり、次の事項を主体に活動を推進してまいります。どうか更なるご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

- ◎ 町民本位のまちづくりを進めます。
- ◎ 少子高齢化に対応した、子ども達に夢と感動を、高齢者に安心と潤いのあるまちづくりをめざします。
- ◎ 町民が働き甲斐のある農・工・商の均衡ある発展をめざします。
- ◎ 災害に強いまちづくりをめざします。

当面する課題解決への取り組み

- ① 国道234号線拡幅の栗山延伸
- ② 共同処理によるごみ処理体制の構築
- ③ 栗山赤十字病院の改築と医療環境の整備促進
- ④ 道立栗山高等学校の2間口確保と介護福祉学校との高専連携